

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/株式/インデックス型	
信託期間	信託期間は2013年11月19日から無期限です。	
運用方針	中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	S M T ダウ・ジョーンズ インデックス・ オープン	下記のマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	S M T A M ダウ・ジョーンズ 米 国 株 式 マザーファンド	ダウ工業株30種平均株価(NYダウ)に採用されている米国の主要な株式30銘柄(採用予定の銘柄を含みます。)を主要投資対象とします。
組入制限	S M T ダウ・ジョーンズ インデックス・ オープン	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	S M T A M ダウ・ジョーンズ 米 国 株 式 マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	年2回、毎決算時に委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して分配金額を決定します。ただし、分配を行わないことがあります。 分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。	

SMT ダウ・ジョーンズ インデックス・オープン

運用報告書(全体版)

第5期(決算日 2016年4月20日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。
さて、当ファンドはこのたび上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申しあげます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあげます。

お問い合わせ先

フリーダイヤル:0120-668001

(受付時間は営業日の午前9時～午後5時です。)

PCサイト <http://www.smtam.jp/>

モバイルサイト <http://m.smtam.jp/>

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-8574 東京都港区芝三丁目33番1号

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額および税込分配金は1万円当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・設定日の基準価額は当初設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		株式組入率	株式先物比率	投資信託証券組入率	純資産総額
	(分配)	税込分配金	期中騰落率	期中騰落率	期中騰落率				
設定日 (2013年11月19日)	円 10,000	円 —	% —	1,595,685	% —	% —	% —	% —	百万円 0.5
第1期 (2014年 4月21日)	10,640	0	6.4	1,684,337	5.6	82.5	17.4	—	555
第2期 (2014年10月20日)	11,190	0	5.2	1,755,161	4.2	98.0	7.1	—	869
第3期 (2015年 4月20日)	13,647	0	22.0	2,120,260	20.8	97.1	2.5	—	1,894
第4期 (2015年10月20日)	13,377	0	△2.0	2,059,739	△2.9	96.6	3.4	—	2,280
第5期 (2016年 4月20日)	12,934	0	△3.3	1,971,453	△4.3	94.9	5.1	—	2,570

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式組入率	株式先物比率	投資信託証券組入率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率			
(当期首) 2015年10月20日	円 13,377	% —	2,059,739	% —	% 96.6	% 3.4	% —
10月末	13,947	4.3	2,146,676	4.2	96.2	4.0	—
11月末	14,244	6.5	2,186,011	6.1	97.5	2.8	—
12月末	13,943	4.2	2,137,327	3.8	95.6	4.6	—
2016年 1月末	12,680	△5.2	1,942,337	△5.7	96.7	3.5	—
2月末	12,384	△7.4	1,890,633	△8.2	95.1	4.9	—
3月末	13,090	△2.1	1,996,313	△3.1	94.2	5.9	—
(当期末) 2016年 4月20日	12,934	△3.3	1,971,453	△4.3	94.9	5.1	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

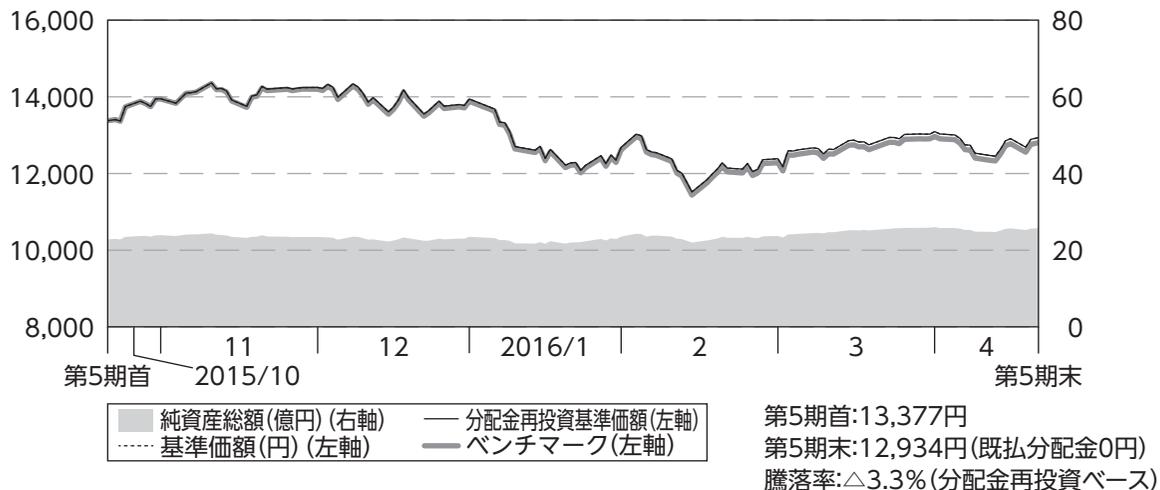
(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

ベンチマークは、ダウ工業株30種平均株価(NYダウ)(円ベース)です。

ダウ工業株30種平均株価とは、S&P Dow Jones Indicesが米国を代表する優良30銘柄を選出し、指数化したものです。1896年に12種平均株価として誕生し、現在では米国株式の値動きを示す代表的な株価指数として知られ、日本では「ダウ平均」、「NYダウ」、「ダウ工業株30種」などと呼ばれています。同指数はS&P Dow Jones Indices LLC(以下「SPDJ」)の商品であり、これを利用するライセンスが当社に付与されています。Standard & Poor's®およびS&P®はStandard & Poor's Financial Services LLC(以下「S&P」)の登録商標で、DJIA®、The Dow®、Dow Jones®およびDow Jones Industrial AverageはDow Jones Trademark Holdings LLC(以下「Dow Jones」)の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが当社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によって支援、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、Dow Jones Industrial Averageの誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

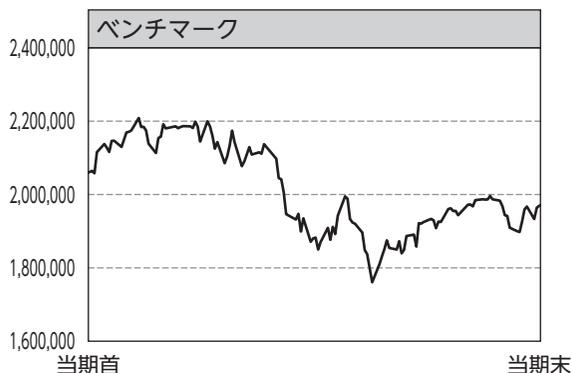
(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額及びベンチマークは、2015年10月20日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

ベンチマークであるダウ工業株30種平均株価(NYダウ)(円ベース)の値動きを反映して、基準価額は下落しました。

投資環境



米国株式市場は、利上げペースが緩やかになるとの見方が優勢となり堅調に開始したものの、2015年12月に利上げが実施された後は、中国の景気減速への懸念や中東における地政学的リスクの高まり、原油価格の急落などから投資家のリスク回避姿勢が強まったことを受けて大きく下落しました。しかし、FRB(米連邦準備理事会)の利上げに対する慎重な姿勢と原油価格の回復が好感され、期末にかけて株式市場は上昇に転じました。外国為替市場ではリスク回避の動きが強まり、円高・米ドル安が進行しました。

当ファンドのポートフォリオ

「SMT AMダウ・ジョーンズ米国株式マザーファンド」受益証券を高位に組み入れ運用しました。

【「SMT AMダウ・ジョーンズ米国株式マザーファンド」の運用経過】

ダウ工業株30種平均株価(NYダウ)(円ベース)と連動する投資成果を目指して運用を行いました。

(1) 株式組入比率

株価指数先物取引を活用し、運用の効率化と流動性の確保を図りました。先物を含む株式組入比率は期を通じて概ね高位を維持しました。

(2) ポートフォリオ構成

ポートフォリオの構築に際しては、個別銘柄の構成比を極力ベンチマークに一致させることで連動を目指しました。

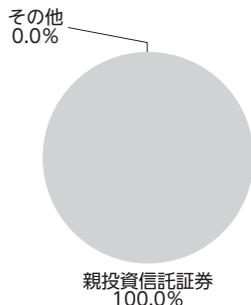
当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド

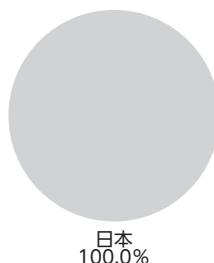
	当期末
	2016年4月20日
SMTAMダウ・ジョーンズ米国株式マザーファンド	100.0%
その他	0.0%
組入ファンド数	1

(注)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

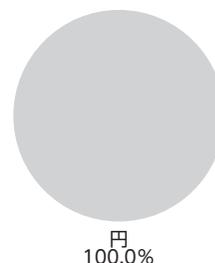
○資産別配分



○国別配分



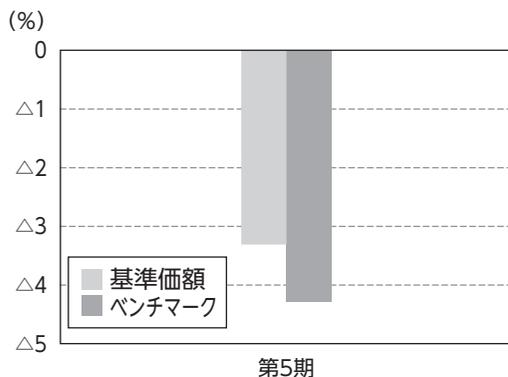
○通貨別配分



(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。

当ファンドのベンチマークとの差異

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。



(注)基準価額の騰落率は分配金込みです。

当期の基準価額騰落率はベンチマークに概ね連動しました。差異の主な要因は、プラスの影響としては配当要因*、マイナスの影響としては信託報酬要因です。

*ベンチマークが配当相当分を含まない指数であることによって生じる差異です。

分配金

基準価額水準、市況動向等を考慮して、収益分配は見送りとさせていただきます。
なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目	第5期	
	2015年10月21日～2016年4月20日	
当期分配金 (円)	—	
(対基準価額比率) (%)	(—)	
当期の収益 (円)	—	
当期の収益以外 (円)	—	
翌期繰越分配対象額 (円)	2,934	

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)—印は該当がないことを示します。

今後の運用方針

主として、SMTAMダウ・ジョーンズ米国株式マザーファンド受益証券に投資し、ダウ工業株30種平均株価(NYダウ)(円ベース)と連動する投資成果を目指して運用を行います。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2015年10月21日～2016年4月20日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	36円	0.270%	(a) 信託報酬 = $\frac{\text{[期中の平均基準価額]} \times \text{信託報酬率}}{\text{期中の平均基準価額}}$ は13,381円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	(12)	(0.092)	
(販売会社)	(20)	(0.146)	
(受託会社)	(4)	(0.032)	
(b) 売買委託手数料	0	0.003	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{[期中の売買委託手数料]} \times 10,000}{\text{[期中の平均受益権口数]}}$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(0)	(0.002)	
(新株予約権証券)	(-)	(-)	
(オプション証券等)	(-)	(-)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(商品)	(-)	(-)	
(先物・オプション)	(0)	(0.002)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{[期中の有価証券取引税]} \times 10,000}{\text{[期中の平均受益権口数]}}$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0.000)	
(新株予約権証券)	(-)	(-)	
(オプション証券等)	(-)	(-)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(d) その他費用	1	0.008	(d) その他費用 = $\frac{\text{[期中のその他費用]} \times 10,000}{\text{[期中の平均受益権口数]}}$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託預入に係る手数料等
(保管費用)	(1)	(0.006)	
(監査費用)	(0)	(0.003)	
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	37	0.281	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

<親投資信託受益証券の設定、解約状況>

	当 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
SMT AMダウ・ジョーンズ米国株式マザーファンド	千口 205,364	千円 598,399	千口 82,318	千円 251,857

株式売買比率

<株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合>

項 目	当 期
	SMT AMダウ・ジョーンズ米国株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	4,356,433千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	23,326,299千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)/(b)	0.18

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。
(注2) (c)売買高比率は小数点第3位以下を切り捨てています。

利害関係人※との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当 期					
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
金 銭 信 託	百万円 435	百万円 435	% 100.0	百万円 429	百万円 429	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	799	112	14.0	803	113	14.1

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

<SMT AMダウ・ジョーンズ米国株式マザーファンド>

区 分	当 期					
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為 替 直 物 取 引	百万円 3,007	百万円 3,007	% 100.0	百万円 1,567	百万円 1,567	% 100.0
金 銭 信 託	3,164	3,164	100.0	3,119	3,119	100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	8,015	1,184	14.8	8,037	1,190	14.8

<平均保有割合 10.0%>
(注1)平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。
(注2)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

〈親投資信託残高〉

種 類	当期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
SMTAMダウ・ジョーンズ米国株式マザーファンド	千口 755,691	千口 878,736	千円 2,570,040

(注)親投資信託の当期末現在の受益権総口数は、8,340,189千口です。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
SMTAMダウ・ジョーンズ米国株式マザーファンド	千円 2,570,040	% 99.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	16,038	0.6
投 資 信 託 財 産 総 額	2,586,078	100.0

(注1) SMTAMダウ・ジョーンズ米国株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(24,369,001千円)の投資信託財産総額(24,447,603千円)に対する比率は99.7%です。

(注2) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=109.20円です。

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2016年4月20日現在
(A) 資 産	2,586,078,111円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	11,044,583
SMTAMダウ・ジョーンズ米国 株式マザーファンド(評価額)	2,570,040,802
未 収 入 金	4,992,726
(B) 負 債	16,027,311
未 払 解 約 金	9,574,274
未 払 信 託 報 酬	6,389,149
未 払 利 息	13
そ の 他 未 払 費 用	63,875
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	2,570,050,800
元 本	1,986,979,811
次 期 繰 越 損 益 金	583,070,989
(D) 受 益 権 総 口 数	1,986,979,811口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,934円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2015年10月21日 至 2016年 4月20日
(A) 配 当 等 収 益	1,659円
受 取 利 息	1,677
支 払 利 息	△18
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△55,173,395
売 買 益	24,786,778
売 買 損	△79,960,173
(C) 信 託 報 酬 等	△6,453,024
(D) 当 期 繰 越 損 益 金(A+B+C)	△61,624,760
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	26,427,341
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	618,268,408
(配 当 等 相 当 額)	(188,534,767)
(売 買 損 益 相 当 額)	(429,733,641)
(G) 計 (D+E+F)	583,070,989
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	583,070,989
追 加 信 託 差 損 益 金	618,268,408
(配 当 等 相 当 額)	(190,276,143)
(売 買 損 益 相 当 額)	(427,992,265)
分 配 準 備 積 立 金	90,152,949
繰 越 損 益 金	△125,350,368

(注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。

(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

※当ファンドの期首元本額は1,704,701,187円、期中追加設定元本額は785,004,026円、期中一部解約元本額は502,725,402円です。

※分配金の計算過程

項 目	当 期
(A) 配当等収益額(費用控除後)	21,303,005円
(B) 有価証券売買等損益額 (費用控除後・繰越欠損金補填後)	－円
(C) 収益調整金額	492,918,040円
(D) 分配準備積立金額	68,849,944円
(E) 分配対象収益額(A+B+C+D)	583,070,989円
(F) 期末残存口数	1,986,979,811口
(G) 収益分配対象額(1万口当たり) (E/F×10,000)	2,934円
(H) 分配金額(1万口当たり)	－円
(I) 収益分配金金額 (F×H/10,000)	－円

お知らせ

該当事項はありません。

SMTAMダウ・ジョーンズ米国株式マザーファンド

運用報告書

第7期（決算日 2016年4月20日）

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2009年4月30日から無期限です。
運用方針	中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	ダウ工業株30種平均株価(NYダウ)に採用されている米国の主要な株式30銘柄(採用予定の銘柄を含みます。)を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額は1万円当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		株式組入率	株式先比率	投資信託証券組入率	純資産総額
	円	騰落率	円	騰落率				
第3期(2012年4月20日)	14,282	6.9	1,058,648	4.2	94.0	6.3	—	百万円 4,589
第4期(2013年4月22日)	20,071	40.5	1,451,114	37.1	86.2	14.4	—	8,899
第5期(2014年4月21日)	23,857	18.9	1,684,337	16.1	82.5	17.4	—	18,128
第6期(2015年4月20日)	30,716	28.8	2,120,260	25.9	97.1	2.5	—	25,811
第7期(2016年4月20日)	29,247	△4.8	1,971,453	△7.0	94.9	5.1	—	24,392

(注)株式先物比率は買建比率－売建比率です。

当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式組入率	株式先比率	投資信託証券組入率
	円	騰落率	円	騰落率			
(当期首) 2015年 4月20日	30,716	—	2,120,260	—	97.1	2.5	—
4月末	31,098	1.2	2,146,228	1.2	98.0	2.0	—
5月末	32,617	6.2	2,242,745	5.8	95.4	3.8	—
6月末	31,370	2.1	2,154,673	1.6	95.0	4.8	—
7月末	32,080	4.4	2,201,211	3.8	96.2	3.9	—
8月末	29,501	△4.0	2,016,800	△4.9	96.6	4.8	—
9月末	28,191	△8.2	1,925,254	△9.2	96.7	3.4	—
10月末	31,466	2.4	2,146,676	1.2	96.2	4.0	—
11月末	32,148	4.7	2,186,011	3.1	97.5	2.8	—
12月末	31,480	2.5	2,137,327	0.8	95.6	4.6	—
2016年 1月末	28,641	△6.8	1,942,337	△8.4	96.7	3.5	—
2月末	27,984	△8.9	1,890,633	△10.8	95.1	4.9	—
3月末	29,591	△3.7	1,996,313	△5.8	94.2	5.9	—
(当期末) 2016年 4月20日	29,247	△4.8	1,971,453	△7.0	94.9	5.1	—

(注1)騰落率は期首比です。

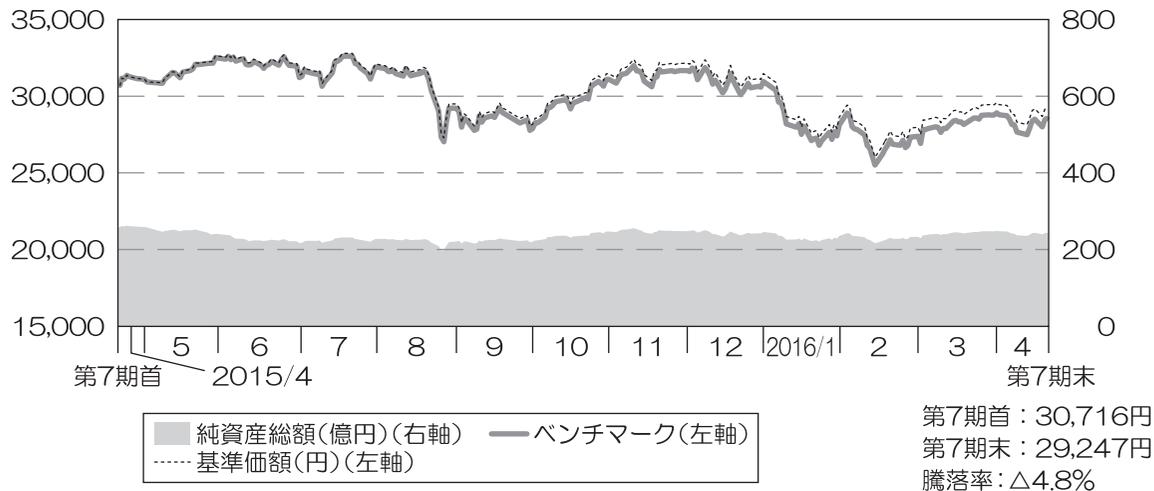
(注2)株式先物比率は買建比率－売建比率です。

ベンチマークは、**ダウ工業株30種平均株価(NYダウ)**(円ベース)です。

ダウ工業株30種平均株価とは、S&P Dow Jones Indicesが米国を代表する優良30銘柄を選出し、指数化したものです。1896年に12種平均株価として誕生し、現在では米国株式の値動きを示す代表的な株価指数として知られ、日本では「ダウ平均」、「NYダウ」、「ダウ工業株30種」などと呼ばれています。同指数はS&P Dow Jones Indices LLC(以下「SPDJII」)の商品であり、これを利用するライセンスが当社に付与されています。Standard & Poor's®およびS&P®はStandard & Poor's Financial Services LLC(以下「S&P」)の登録商標で、DJIA®、The Dow®、Dow Jones®およびDow Jones Industrial AverageはDow Jones Trademark Holdings LLC(以下「Dow Jones」)の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJIIに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが当社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJII、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によって支援、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、Dow Jones Industrial Averageの誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移

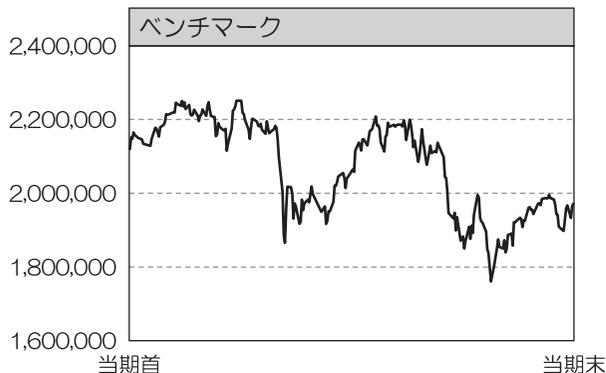


(注)ベンチマークは、2015年4月20日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

ベンチマークであるダウ工業株30種平均株価(NYダウ)(円ベース)の値動きを反映して、基準価額は下落しました。

投資環境



米国株式市場は、早期利上げ観測の後退などから堅調に開始したものの、2015年8月に中国など新興国の景気の先行きに対する懸念が強まったことを受けて急落しました。その後は利上げペースが緩やかになるとの見方が優勢となり持ち直す局面もありましたが、12月に米国で利上げが実施された後は、中国の景気減速への懸念や原油価格の急落から投資家のリスク回避姿勢が強まったことを受けて、再度大きく下落しました。しかし、FRB(米連邦準備理事会)の利上げに対する慎重な姿勢と原油価格の回復が好感され、期末にかけて株式市場は上昇に転じました。

外国為替市場ではリスク回避の動きが強まり、円高・米ドル安が進行しました。

当ファンドのポートフォリオ

ダウ工業株30種平均株価(NYダウ)(円ベース)と連動する投資成果を目指して運用を行いました。

(1) 株式組入比率

株価指数先物取引を活用し、運用の効率化と流動性の確保を図りました。先物を含む株式組入比率は期を通じて概ね高位を維持しました。

(2) ポートフォリオ構成

ポートフォリオの構築に際しては、個別銘柄の構成比を極力ベンチマークに一致させることで連動を目指しました。

当ファンドの組入資産の内容

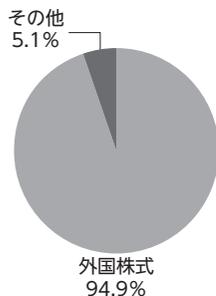
○上位10銘柄

順位	銘柄名	国	組入比率
1	3 M COMPANY	アメリカ	6.1%
2	GOLDMAN SACHS GROUP INC	アメリカ	5.9%
3	INTL BUSINESS MACHINES CORP	アメリカ	5.2%
4	HOME DEPOT	アメリカ	4.9%
5	BOEING CO	アメリカ	4.8%
6	UNITEDHEALTH GROUP INC	アメリカ	4.7%

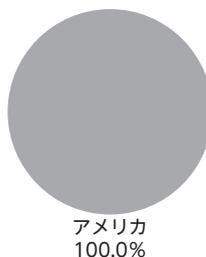
順位	銘柄名	国	組入比率
7	MCDONALD'S CORP	アメリカ	4.6%
8	TRAVELERS COS INC/THE	アメリカ	4.2%
9	JOHNSON & JOHNSON	アメリカ	4.1%
10	APPLE INC	アメリカ	3.8%
組入銘柄数			30

(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

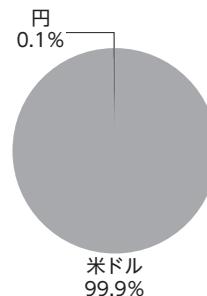
○資産別配分



○国別配分



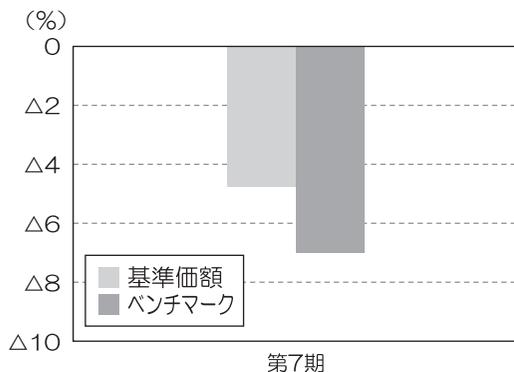
○通貨別配分



(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。

当ファンドのベンチマークとの差異

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。



当期の基準価額騰落率はベンチマークに概ね連動しました。差異の主な要因は、配当要因※などです。

※ベンチマークが配当相当分を含まない指数であることによって生じる差異です。

今後の運用方針

主として、ダウ工業株30種平均株価 (NYダウ) に採用されている米国の主要な株式30銘柄に投資を行い、ダウ工業株30種平均株価 (NYダウ) (円ベース) と連動する投資成果を目指して運用を行います。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2015年4月21日～2016年4月20日)		
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料	2円	0.008%	(a) 売買委託手数料 = $\frac{[\text{期中の売買委託手数料}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(1)	(0.004)	
(新株予約権証券)	(-)	(-)	
(オプション証券等)	(-)	(-)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(商品)	(-)	(-)	
(先物・オプション)	(1)	(0.004)	
(b) 有価証券取引税	0	0.001	(b) 有価証券取引税 = $\frac{[\text{期中の有価証券取引税}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0.001)	
(新株予約権証券)	(-)	(-)	
(オプション証券等)	(-)	(-)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(c) その他費用	4	0.013	(c) その他費用 = $\frac{[\text{期中のその他費用}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託預入に係る手数料等
(保管費用)	(4)	(0.013)	
(監査費用)	(-)	(-)	
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	6	0.022	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額(30,513円)で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

<株式>

		当 期			
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	百株 5,880 (482)	千米ドル 48,710 (一)	百株 5,912	千米ドル 53,501

(注1)金額は受渡代金です。

(注2) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

<先物取引の種類別取引状況>

種 類 別		当 期			
		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国	株 式 先 物 取 引	百万円 16,151	百万円 15,512	百万円 -	百万円 -

(注)金額は受渡代金です。

株式売買比率

<株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合>

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	12,468,763千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	22,799,381千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)/(b)	0.54

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) (c)売買高比率は小数点第3位以下を切り捨てています。

利害関係人[※]との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当 期					
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 6,518	百万円 6,518	% 100.0	百万円 7,061	百万円 7,061	% 100.0
金 銭 信 託	3,164	3,164	100.0	3,119	3,119	100.0
コール・ローン	22,223	1,285	5.8	22,289	1,285	5.8

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

〈外国株式(上場、登録株式)〉

銘柄	当期中(前期末)	当 期 末		評 価 額		業 種 等
	株 数	株 数	外 貨 建 金 額	千 米 ド ル	千 円	
(アメリカ)	百株	百株				
INTL BUSINESS MACHINES CORP	789	804	11,577	11,577	1,264,273	ソフトウェア・サービス
DU PONT (E. I) DE NEMOURS	789	804	5,280	5,280	576,649	素材
AMERICAN EXPRESS	789	804	5,111	5,111	558,124	各種金融
VERIZON COMMUNICATIONS	789	804	4,187	4,187	457,245	電気通信サービス
BOEING CO	789	804	10,667	10,667	1,164,887	資本財
CATERPILLAR	789	804	6,463	6,463	705,798	資本財
JPMORGAN CHASE & CO	789	804	5,090	5,090	555,929	銀行
COCA-COLA CO	789	804	3,746	3,746	409,133	食品・飲料・タバコ
THE WALT DISNEY CO	789	804	8,252	8,252	901,146	メディア
EXXON MOBIL	789	804	6,931	6,931	756,896	エネルギー
GENERAL ELECTRIC CO	789	804	2,504	2,504	273,487	資本財
GOLDMAN SACHS GROUP INC	789	804	13,077	13,077	1,428,014	各種金融
HOME DEPOT	789	804	10,889	10,889	1,189,119	小売
JOHNSON & JOHNSON	789	804	9,059	9,059	989,294	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MCDONALD'S CORP	789	804	10,360	10,360	1,131,349	消費者サービス
MERCK & CO	789	804	4,571	4,571	499,212	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
3 M COMPANY	789	804	13,639	13,639	1,489,472	資本財
NIKE B	789	804	4,788	4,788	522,917	耐久消費財・アパレル
PFIZER	789	804	2,644	2,644	288,763	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PROCTER & GAMBLE CO	789	804	6,695	6,695	731,171	家庭用品・パーソナル用品
TRAVELERS COS INC/THE	789	804	9,348	9,348	1,020,813	保険
CHEVRON CORP	789	804	8,080	8,080	882,357	エネルギー
UNITED TECHNOLOGIES CORP	789	804	8,442	8,442	921,866	資本財
UNITEDHEALTH GROUP INC	789	804	10,492	10,492	1,145,748	ヘルスケア機器・サービス
WAL-MART STORES	789	804	5,609	5,609	612,558	食品・生活必需品小売り
VISA INC-CLASS A SHARES	789	804	6,492	6,492	708,959	ソフトウェア・サービス
APPLE INC	789	804	8,595	8,595	938,635	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CISCO SYSTEMS	789	804	2,277	2,277	248,728	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
INTEL CORP	789	804	2,540	2,540	277,437	半導体・半導体製造装置
MICROSOFT CORP	789	804	4,533	4,533	495,086	ソフトウェア・サービス
合 計	株数・金額 銘柄数<比率>	23,670 30	24,120 30	211,951 -	23,145,080 <94.9%>	

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率です。

〈先物取引の銘柄別期末残高〉

銘柄別		当 期 末	
		買 建 額	売 建 額
外国	DJIA MINI	百万円 1,245	百万円 -

(注) 外貨建の評価額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 23,145,080	% 94.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,302,523	5.3
投 資 信 託 財 産 総 額	24,447,603	100.0

(注1) 当期末における外貨建純資産(24,369,001千円)の投資信託財産総額(24,447,603千円)に対する比率は99.7%です。

(注2) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=109.20円です。

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2016年4月20日現在
(A) 資 産	24,458,623,834円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	997,317,589
株 式(評価額)	23,145,080,212
未 収 入 金	69,676,444
未 収 配 当 金	19,394,752
差 入 委 託 証 拠 金	227,154,837
(B) 負 債	66,125,006
未 払 金	11,028,190
未 払 解 約 金	55,096,374
未 払 利 息	97
そ の 他 未 払 費 用	345
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	24,392,498,828
元 本	8,340,189,471
次 期 繰 越 損 益 金	16,052,309,357
(D) 受 益 権 総 口 数	8,340,189,471口
1万口当たり基準価額(C/D)	29,247円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2015年4月21日 至 2016年4月20日
(A) 配 当 等 収 益	486,458,529円
受 取 配 当 金	486,066,641
受 取 利 息	55,423
そ の 他 収 益 金	336,612
支 払 利 息	△147
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△1,339,454,796
売 買 益	1,774,513,289
売 買 損	△3,113,968,085
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	65,350,831
取 引 益	304,165,225
取 引 損	△238,814,394
(D) そ の 他 費 用	△2,784,652
(E) 当 期 損 益 金(A+B+C+D)	△790,430,088
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	17,407,765,106
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	5,215,741,340
(H) 解 約 差 損 益 金	△5,780,767,001
(I) 計 (E+F+G+H)	16,052,309,357
次 期 繰 越 損 益 金(I)	16,052,309,357

(注1) (B) 有価証券売買損益及び(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (G) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (H) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈注記事項〉

※当ファンドの期首元本額は8,403,239,582円、期中追加設定元本額は2,632,462,609円、期中一部解約元本額は2,695,512,720円です。

※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

SMTAMダウ・ジョーンズ インデックスファンド	6,173,869,833円
SMT ダウ・ジョーンズ インデックス・オープン	878,736,555円
SMTAM NYダウインデックスオープン	854,316,993円
SMTAMダウ・ジョーンズ インデックスファンド(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)	248,025,392円
SMTAMダウ・ジョーンズ インデックスファンド(為替ヘッジあり)	185,240,698円

お知らせ

一般社団法人投資信託協会「信用リスク集中回避のための投資制限に係るガイドライン」の制定に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(変更日：2015年6月8日)